

介護相談員だより

2012年 10月 第19号
連絡先：介護相談員事務局
四日市市介護・高齢福祉課
電話 354-8170
FAX 354-8280

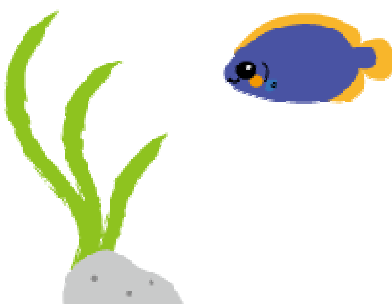
介護相談員は、介護保険サービス事業所を訪問し、利用者からサービスに関する要望・不満・相談をお聞きし、事業所へ伝えることでサービスの向上へとつなげる役割をしています。どうぞお気軽にご相談ください。今回の介護相談員だよりは、デイサービスセンターや施設での「**集団レクリエーション以外の時間の過ごし方の特集**」をお届けします。

ぶどうの家

ぶどうの家の「壁絵作り」は、まず5mm程の短冊にした色画用紙をストローの芯に巻いてパーツを作ります。利用者の皆さんが、空き時間にコツコツと器用に巻かれています。毎月、その季節にちなんだイラストを描いた台紙にパーツを直角に貼り付けていきます。数ヶ月間かけて、1m×50cm程の立派な壁絵が完成します。絵が完成するのがとても楽しみだそうです。



8月は涼しげな
海のイラスト



ゆりかもめ

ゆりかもめの「壁絵」は折り紙で作られています。その季節の下絵に折り紙で作った花や葉っぱを貼り付けて完成。利用者の皆さんが毎日作っています。

また、季節の行事のプレゼントも手作りで行われています。昨年12月のクリスマスには、ぽち袋とマグネットを利用者と職員の皆さんで手作りされ、サンタクロースさんから一人ひとりにプレゼントされたそうです。



壁絵づくり



手作りの
プレゼント



とまりやまふれあいサロン

自由時間には、それぞれが好きな事をされ、習字の好きな利用者さんは、いつも写経や百人一首を書いておられます。またカレンダーも作られ、その数字もとてもきれいに揃っています。

広い壁は折紙や切り絵で作られた四季折々の花や風景でいっぱいです。



YMCA デイサービス



この時期は、毎年おまつりをテーマにした作業にとりかかります。今年は「湯の山僧兵まつり」で、各テーブルに分かれ、僧兵の頭巾や松明（たいまつ）を作っておられます。松明の軸は新聞を細く巻いたものに色を塗り、炎はビニールテープで作ります。そうして作られたたくさんの松明を合わせて、大きな「火炎みこし」の完成です。出来上がると僧兵姿になり、火炎みこしを引いて盛り上げます。



日永英水苑

日永英水苑では手本を見ながら「書道」に励んでいます。練習日は月2回です。各自、その日に配られた手本を見て新聞紙に練習し、次の練習日に半紙に3枚清書します。その皆さんの力作が広い会場に掲示されています。

皆さん、とても熱心に書いておられました。初めての方も一緒に、今では20名ほどの会員が真剣に取り組んでおられます。



デイサービスセンター ニコニコ

毎日、昼食休憩後、約20分、長い廊下の両側に取り付けられた手すりに沿って「立ち体操」をしています。その日の体調によって椅子に座って参加する人、回数を数える人、見学の人もみえます。

まず最初は、音楽に合わせて手すりに沿って歩行することから始まります。次は壁にもたれたり手すりを持って、各自で号令をかけながら腕・足・腰などの軽い運動。両手でリラックスのツボをおさえます。

最後は指体操。指を動かしながら「いろはにほへと」「十二支」など声を出して言ったあと、「ドンドンパンパンパンパン〜」と歌をうたいながら手たたきをして元気よく締めます。

皆さんは、楽しそうに大きな声を出して毎日この体操に励んでおられます。



編集後記

今回は、利用者の皆さんと一緒にされるレクリエーションの時間以外をどのように過ごされているのか、いくつかの施設を取材させて頂きました。

習字、ぬり絵、折り紙等、好きなことをされていますが、その作品を壁に貼って立派な壁絵になりました。カラーでないのが残念ですが、ご覧下さい。

他にも時間の過ごし方があれば、是非教えて下さい。

水谷秀子 鈴木洋子 広報委員 山本智明 丸山明美 森洋子

